

施策(小)評価シート

1 基本情報

年度	21	施策名(小)	ごみの適正処理	担当部課名
政策名	環境にやさしい、うるおいのあるまちづくり			市民環境部環境課
施策名(大)	環境の保全			
施策名(中)	廃棄物処理			
目的	分別収集の徹底により、ごみの減量、資源リサイクルの推進を図る。			

2 評価指標

指標名	単位	実績値			目標
		19年度	20年度	21年度	22年度
市民1人が1日に出すごみ量	g	671	636	617	610
最終処分場残容量率	%	47.9	46.5	45.0	43.6
リサイクル率	%	20.1	16.6	16.5	20.0

3 施策に対する投入資源

投入資源	単位	19年度	20年度	21年度	22年度
	事業費	千円	274,240	261,054	273,207
人件費	千円	231,563	232,212	245,126	243,532
合計	千円	505,803	493,266	518,333	496,971

4 施策評価

	評価判定	判定理由及び課題等
①目標の達成状況	◎ ◎ 概ね順調に推移している ○ 一定程度進展している △ 少しは進展している ▲ 進展していない	分別収集の徹底により、ごみの減量化、リサイクル化が図れた。
②社会情勢の反映・有効性	◎ ◎ 有効に対応できている ○ 情報把握に努めている △ あまり対応できていない ▲ 有効に対応できていない	使い捨てからリサイクルへとライフスタイルの変化に対応すべく、分別の徹底によりごみの適正処理ができています。
③構成事務事業の妥当性	○ ◎ 効率的な構成である ○ 改善が必要な事業がある(1事業) △ 改善が必要な事業がある(複数) ▲ 構成自体に問題がある	ごみの分別の徹底に努め、廃棄物の再利用や再資源化(食品、廃油のリサイクル等)を目指し、更なる環境への負荷低減に努める必要がある。
④業務方法の効率性	◎ ◎ 効率的に進めている ○ 改善等の余地が一部ある △ 改善等の余地が大きい ▲ 抜本的な改善等が必要である	職員定数減等により収集業務の一部民間委託を実施し、収集業務の効率化及びコスト削減に努めている。
⑤施策の総合評価	A A 継続 B 改善 C 再構築 D 見直し・縮減	分別の徹底により、ごみの減量、リサイクル化が図れ、施設の延命化に努めるとともに効率的な運転、維持管理に努めた。

5 施策の推進に向けた今後の対応

既存事務事業及び新規事業の方向性	職員定数減等によりより一層収集の効率化に取り組む。 また、家庭ごみについては分別の徹底が図られているが、事業系ごみは増加傾向の状況であることから、適正処理に向け啓発を行いごみ減量に取り組む。
------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

6 構成事務事業

NO	事務事業名 事業開始年度	指標名 (単位)			投入資源(千円)		妥当性
					事業費	人件費	
		20年度実績	21年度実績	22年度目標	20年度	20年度	
					21年度	21年度	
			22年度	22年度			
1	美化センター管理運営事業 —	市民1人が1日に出すごみ量 g			194,331	17,635	-
					187,412	23,795	
		636	617	610	172,955	28,090	
2	最終処分場管理運営事業 —	最終処分場残容量率 %			4,361	28,518	-
					5,036	27,673	
		46.5	45.0	43.6	4,263	29,689	
3	佐方福祉センター維持事業 —	利用量 件			922	1,549	-
					887	2,358	
		183	203	200	853	1,559	
4	ごみ箱等設置補助事業 平成7年度	ごみ箱設置補助金 円			422	1,126	4
					37	1,121	
		418,000	30,000	500,000	500	1,144	
5	塵芥収集経費 —	特別収集 件			8,538	156,712	4
					29,525	149,119	
		97	73	100	22,180	149,968	
6	塵芥収集委託事業 平成10年度	中間処理経費 円			19,382	1,549	4
					19,243	3,183	
		11,823,595	12,504,270	14,900,000	20,667	3,217	
7	ごみ有料化事業 平成10年度	ごみ袋購入経費 円			21,707	1,549	5
					21,450	2,358	
		18,132,467	18,107,019	18,118,169	21,790	1,559	
8	環境クリーン事業 平成14年度	環境クリーン委託経費 円			2,844	2,396	4
					2,843	8,954	
		2,843,786	2,842,560	2,779,560	2,780	1,559	
9	リサイクルセンター管理運営事業 平成10年度	リサイクル率 %			7,553	20,052	-
					5,772	25,444	
		16.6	16.5	20.0	6,448	25,603	
10	ごみ分別収集業務委託事業 —	委託料 円			994	1,126	4
					1,002	1,121	
		993,950	1,002,450	1,002,500	1,003	1,144	
11					0	0	
					0	0	
					0	0	
12					0	0	
					0	0	
					0	0	

第三者評価委員会意見

炉を延命化しても、将来に多額の予算が必要ということであれば、受益者負担の部分としてもごみ袋の値上げや事業系ごみの値上げなどの検討が必要であると考えます。
 事務事業における塵芥収集経費事業においては、一部民間委託などを実施しているが、さらに真の効率性達成のための方策を検討し、積極的に取り組むべきである。